

10th Anniversary



# しろね図書館だより

~ Since 2000 ~

No. 127

発行 新潟市立白根図書館

新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510

平成22年12月発行



ことしもやってきました、12月のおたのしみ☆  
たのしいおはなしや絵本で、  
ステキなひとときをプレゼントします。  
ご家族や、おともだちといっしょにいかが？  
心あたたまるクリスマスを、  
しろね図書館でどうぞ♪

早くも2010年しめくくりの  
月になりました。  
年の瀬を前に、あわただしくお過ごしのかたも  
いらっしゃるのではないのでしょうか。  
クリスマスに年越しの準備と、このシーズン、  
調べるにも楽しむにも、図書館はとってもべんり。  
どうぞご活用ください。



## 12月18日(土)

【ところ】しろね図書館 おはなしのへや

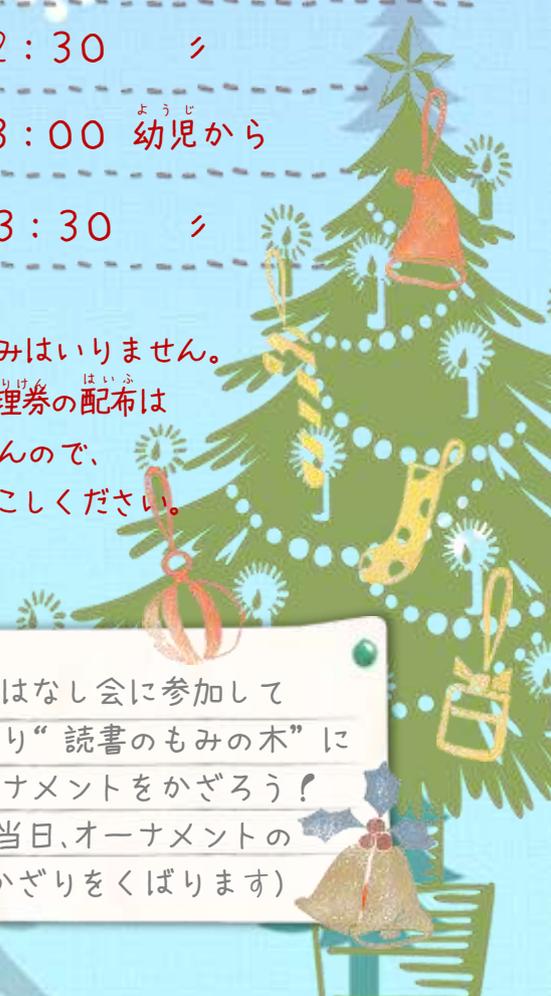
- 1回目 2:10 乳幼児と保護者向け
- 2回目 2:30 シ
- 3回目 3:00 幼児から
- 4回目 3:30 シ

※申し込みはいりません。  
今回は整理券の配布は  
ありませんので、  
気軽におこしく下さい。

### 今月の展示架

12月は展示コーナーも  
クリスマスカラーに  
染まります♥見ている  
だけでもワクワクする  
ステキな本がいっぱい。  
プレゼントの下見と  
してもおススメです★

おはなし会に参加して  
壁面飾り“読書のもみの木”に  
オーナメントをかざろう！  
(当日、オーナメントの  
かざりをくばります)



“小さい人たち”の物語は  
数多くあり、どれも名作  
として読み継がれています。

そのような作品を  
読まれた方、読まれて  
いない方に紹介したい  
“小さい人たち”を書いた  
優しい長編ファンタジー。  
“花明かり”と呼ばれる  
“小さい人たち”は、  
ここでは昔話のように  
語られます。

(ページ右参照)



# 引き出しの中の家

Kuzuki Shaw

朽木 祥

金子 恵 [絵]  ポプラ社

小さな女の子ならきっとお人形遊びの  
経験があるのではないのでしょうか。

たくさんの小さな物を作った経験が、  
私にはありました。不用な箱、包装  
紙、様々な物で作った小物のあれこれ

がごちゃごちゃに詰まった箱が、ふさわ  
しい大きさのものを仕立てれば……

そんな風に考える事で、あの頃夢中にな  
った理由を“花明かり”と結び付けたく  
てたまりません。児童書とはいっても大  
人(女性)こそ惹かれる作品なのです。

二人の少女と“花明かり”の優しさに  
包み込まれる感動の物語。

母と娘(七重)で作った引き出しの中の  
家は、それはとてもかわいらしい素敵なお家  
でした。残念な事に女の子は母親を亡く  
しますが、小さな七重を待っていたのは優  
しい祖父母と古いお家でした。ここで“花  
明かり”と出会い、かきかえのないひと  
ときを過ごします。“花明かり”の独楽子も  
またその姿言葉違ひまで魅力的です。

時は経ち、また別の少女(薫)がこの  
古い家へやってきます。不思議の国の  
アリスに出てくるような小さなドアや  
この古い家にはなにか小さなものが  
住んでいるような気がする……。



“花明かりにふさわしい  
大きさのものを  
仕立てれば、  
花明かりは、  
きっと、やってくる。”



そんなある日、あの引き出しの中の家を見つ  
けるのです。そして、また“花明かり”と  
出会います。盆栽の話ではこんな素敵なお表  
現があったのかとおもわず、笑みがこぼれます。

盆栽の他にもたくさん空想と現実が  
重なりあい、これが私たちの世界の真実  
なのかもしれないと思うのはなぜでしょう。  
詳しい話はぜひ読んでみてください。

家族の温かさや人の優しさが文章、物語の  
中に溢れていると感じます。思い描いたとおり  
の雰囲気を挿絵から楽しめ、満足感が得られ  
る作品。もうすでに手渡されている方にはすみ  
ません。母から娘へ手渡ししたくなる本です。

## 読み聞かせ講習会を開催しました

10月23日から全3回にわたり、14名のみなさんから  
参加をいただきました。お孫さんができて初めて図書館に  
通うようになられた方から、本にかかわる仕事をしている方  
まで、参加の動機はさまざま。知識を学ぶだけでなく、実際に  
「おはなしかご」の例会に加わって本番さながらの体験も。  
真剣ななかにも、和やかでとても楽しい会になりました。



受講者のみなさんから  
(一部抜粋)



📖 絵本の楽しさの再発見にともなって、新鮮な感覚・楽しさ  
を感じました😊 14人の皆さんと時間を共有でき、これか  
らの活動のエネルギーになりました😊 実習のときドキドキ  
でした。もっと練習しなくては😊 絵本の良さをあらためて  
感じ、語りにもふれることができ、伝える感動を覚えました

## 南区 学校図書館支援センターから (12月号)



学校図書館の様子



### 😊 学校図書館は読書週間で大にぎわい!

子どもたちがもっと本を好きになるように、  
各学校とも趣向を凝らし読書週間行事を  
実施しています。じっくり読む時間を設定したり、  
読書郵便やクイズを企画したり。

しろね図書館も学校に出向き、出前お話会で  
子どもたちと一緒に本を楽しんでいます。

11月の来館者数……………16,687人



平成22年11月21日(日) 午後2時

# 星新一の世界

「何でも来い・オールカマー」

【参加者】3名

久方ぶりの？ 初参加者に、関係者一同どう対応してよいか、右往左往。喜びの気持ちを表すべくほほ笑んだつもりだが、自信がない。一連の読書会参加者拡大策(先回はアニメ・絵本・物語でもよく知られている「ムーミン」、そして今回はショート・ショート)の「星新一」作品が功を奏した？ 歴史的瞬間である。

## ★ ★ 星新一作品との出会い ★ ★

◆ たまたま家にあつた文庫本「ポッコちゃん」が最初だったと思います。上に二人いて、どちらかの持ち物だったでしょう。読んで、すぐにはまっちゃいました。

◆ 俺、いや私も「ポッコちゃん」でした。地元のエヌ書店さんで買ったように思えます。アポロ11号が月面着陸したとか、宇宙、SFものが流行っていたのでしょいか。

◆ 私は誰かに勧められたかして読んだのでしょうか、何編か読んでやめてしまいました。どうしてかって？ そんなに怖い顔しなくてもいいじゃないですか。何かあんまりにも短か過ぎるところが……。

◆ えっ、そこがショート・ショート、星新一の良さなんですよ、ねえ〜！

◆ そうそう、そこなんです。星新一の真髓、真骨頂。そこが星新一たる所以なんです。よねエ。

◆ (もつ、いいわよ。せっかく、読み直したのに。あたしもう喋らないから〜)

◆ いわゆる「落ち」の推理、予測が面白くて。どんな風に落とすのか。それが何十、何百ページも先ではなく、めくる次のページに待っている。めくるか、ちょっと待って、もうひと捻りはないかと思はし躊躇して、「落ち」の予測が当たった時のうれしさってられないね。

## ★ ★ 好きな作品は ★ ★

◆ 勿論、「ポッコちゃん」。それから、題名が出てこないけど。初期のですね。

◆ 私は「ポッコちゃん」「おーい でてこーい」かな。やはり、初期の作品が好きですね。

◆ なんか最近エヌHKで星新一作品が放映されたとか。私、見逃がしてしまいました。悔しい〜。

◆ されましたよ。魅力的なアニメ、実写も。もちろん、「ポッコちゃん」「おーい でてこーい」も。

◆ (やっつ、出番が)私、それは見ましたよ。あれが「ポッコちゃん」ですね。面白かった。

◆ 「おーい でてこーい」は落ちの予測が導入部で当たり。ちょうど公害問題が噴出してきた頃で、ちょっとソツとさせられましたね。「ポッコちゃん」の展開は予想外でした。

◆ セールスマンというか訪問販売員もの、薬・機械等の発明もの、宇宙開拓・侵略もの等がよく題材になっていて、よく出ていますね。長くても面白いですね。

◆ セールスマンに勧められ、便利だ、便利だ、いいことづくめだと次から次へと購入していくが、最後は「全て引き取ってもらいたい」ということになる。セールスマンは「いいですよ。皆さんそうおっしゃいます」と言っていて、引き取って去っていく。作者が講談社文庫「エヌ氏の遊園地」のあとがきに書いた「世の中の事件のほとんどは、私をはじめあなたがた、矛盾に満ちた人間にあり。だからこそ面白いわけで、人間に生まれてきた甲斐があるというものだ」という一節がシーンと胸を打ち、心に残るんです。シーンとね。人間とは、人間はどこへ行く……。

◆ いつもと雰囲気違いますね。

◆ 私、矛盾に満ちた人間なんです。

(館長/石口)

## 次回の読書会

12月19日(日) 14:00~



短いお話がいくつも収録されていますので、どれでも好きなお話のことを語りましょう。全部の本を読んでいなくてもかまいません。

### 【岩波おはなしの本】シリーズ (岩波書店)

さまざまな不思議が繰り広げられる、大人も子どもも夢中になった昔話の数々。ルーマニア、エチオピア、フィンランド、トルコ……全11冊に世界各地の楽しい民謡や話したお話の宝箱のようなシリーズです。お国柄の違いを楽しんだり、時が変わり、所が移ろうと変わることはない、人の心のありようを感じたり。物語のおもしろさが存分に味わえます。



子どもたちといっしょに

E.T.A ホフマン原作



バレエ「くるみ割り人形」は、毎年クリスマスが近づいてくると上演されます。娘が5歳、すぐ下の弟が2歳くらいの時に、3人で観に行きました。少しすると、娘は、言葉がないからお話がわからないと言うので、耳もとで小さな声であらすじを話して聞かせました。

クリスマスの晩に、女の子クララはくるみ割り人形をもらいますが、兄ととりあいになって、こわれてしまいます。夜中にクララがくるみ割り人形のところへいってみると、人形が動き出して……。

絵本【E7】



(チャイコフスキー・バレエ) 物語  
ジーン・リチャードソン/挿話  
フランチェスカ・クレスピー/絵  
講談社刊

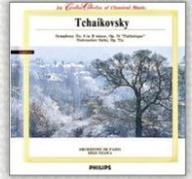
物語【943ホ】



モーリス・センダック/イラスト  
ほるぷ出版刊

娘は、「もういい」と言って解説はそこまででした。弟のほうを見ると、体を乗り出して舞台のほうをじっと見えています。目をキラキラさせて。弟が騒いだら、すぐに外に連れ出す覚悟でしたが、そんな心配は不要でした。言葉がなくとも、舞台の美しさ、音楽のすばらしさは、ちゃんと伝わっていたのです。

C D



パリ管弦楽団/演奏  
小澤征爾/指揮

DVD



英国ロイヤル・バレエ団

## 12/2~1/8 の行事

12月4日(土)

絵本のじかん 14:10~  
おはなし会 14:30~

12月11日(土)

おはなしかご例会 10:00~  
絵本のじかん 14:10~  
おはなし会 14:30~

12月18日(土)

クリスマスおはなし大会

12月19日(日)

読書会(ル-42) 14:00~

12月15日~28日  
3週間借りることができます

12月25日(土)

雑誌リサイクル 10:00~  
おはなしかご例会 10:00~  
絵本のじかん 14:10~  
おはなし会 14:30~

12月29日~1月3日  
年末年始のため休館します

1月8日(土)

おはなしかご例会 10:00~  
絵本のじかん 14:10~  
おはなし会 14:30~

ブックバスは、冬のあいだ運休します。2月28日から運行再開です。

どうぞ手にとってご覧ください。  
そして、ぜひ一度本物の舞台もご覧ください。

## 絵本に出てくるおやつ作り

Ever  
Int  
Re



11月7日

小学校1年生から6年生まで16名の子ど  
もが参加。いろいろな学校の子ど  
もたちが、仲良くおやつを作  
って、みんなでいただきました。



11月14日

心配していたお天気も晴れ、参加者は2歳の男の子から大人まで総勢12人でわいわい言いながらミニミニ絵本を作りました。

## ミニミニ絵本をつくらう

お母さんと一緒に1冊の本を作っている微笑ましい姿もみられました。自分ひとりで作った5歳の男の子は、誇らしそうです。「子どもより私のほうが楽しみぞ」とお話していたお母さん。針をおっかなびっくり持っていた女の子たちの姿も印象に残っています。



おやつ作りの他に大型絵本の読み聞かせやクイズをやっ  
て、絵本の世界を楽しみました。

☆メニュー☆  
ぐりとぐらのかすた  
ぐりとぐらとくるりぐらのかんたん  
サンドイッチ

まず紙を折って中身に、麻糸で縫います。ボール紙を布にのりて貼付けたり表紙をつくり、本コ仕立てました。家コ帰ってから、消しゴムはんこで絵をつけたり、文章を入れると自分だけの本になります。材料的な製本を体験したいときでした。

